

■ 主な仕様

■本製品の仕様は都合により記載内容を予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
※記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生など行えない場合があります。
※本製品で録音した音声は、一般家庭での私的利用に用途を限定しています。レンタル及び中古品売買取引等、その他の目的による利用は著作権者の許諾が必要になります。本製品で録音した音声をその一部でも、著作権者の許諾なしに、複製、改変、及び放送、有線放送等により公衆に送信することは法律により固く禁止されております。
※SDカード、USBメモリーは種類によっては動作しないものもあります。
※SDカード、USBメモリーは別売となります。
※記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

付属品

- 本体 AC電源アダプター 取扱説明書(保証書添付)
- レコード針カートリッジ(本体装着済み)
- EPアダプター(本体装着済み)

再生可能メディア	レコード・SD/SDHCメモリーカード(最大32GBまで)・USBメモリー(最大32GBまで)
再生可能ファイル形式	ファイル形式: MP3(ビットレート: 32~256kbps)
録音	録音元: レコード 録音先: SD/SDHC・USBメモリー 録音速度: 1倍速 ファイル形式: MP3(ビットレート: 128kbps / サンプリングレート: 44.1kHz)
レコード駆動方式	ベルトドライブ式
レコード回転数	33回転/45回転
レコードカートリッジ	ルビー針タイプ
電源	単3形乾電池×6本 / AC電源アダプター DC9V 50/60Hz
消費電力	最大約 8W
端子/スロット	SDメモリーカードスロット・USB端子・外部出力端子(3.5mmミニジャック) ・DC入力端子
外形寸法	(W)約275mm × (D)約109mm × (H)約85.5mm
重量	約0.66kg
使用環境	温度: 0~30°C 湿度: 最大93% (結露なきこと)

■ ご相談窓口(カスタマサポート)

※出張での使い方の説明、修理はおこなっていませんので、ご了承ください。

使い方／修理相談窓口

電話 048-997-2244

FAX 048-997-2082

受付時間 月～金 9:30～17:30 休業日 土・日・祝日

株式会社とうしよう カスタマーサービス
〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曽根1442-1

保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

品名	ポータブルレコードプレーヤー	型名:PT-208E
お客様	お名前	ご住所
		電話番号 ()
お買上げ日	年 月 日	取扱販売店名・住所・電話番号
保証期間 (お買上げ日より)	本体 1 年 (但し消耗品は除く)	

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。なお、出張修理はおこなっておりません。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
②お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

〈製品部品の保有期間〉 部品の保有期間は製品製造終了から6年間です。

※一年間は無料修理を行います。但し、お買い上げより一ヶ月間が過ぎてからの修理依頼に関して、弊社への送料はお客様ご負担にてお願いします。尚、修理完了後の送料は弊社負担にて発送させていただきます。

ポータブルレコードプレーヤー(MP3デジタル録音機能付き)

型名:PT-208E

※本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。

※記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

※当社では常に製品の品質の改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。

※本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。

※記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本製品をご使用いただけるのは日本国内のみです。

取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。正しくご使用して頂くために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、機能を十分にいかして正しくご愛用ください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。



■ 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

- 本製品は日本国内でのみ使用することを前提に設計・製造されています。日本国外では使用しないでください。その場合の保証はいたしかねます。
- 本製品は一般用に設計・製造されており、一般的でない(長時間の使用、車両、船舶などへの搭載)使用をした場合、故障の原因となります。
- 下記の損害や不利益については、弊社は一切その責任を負いかねます。
 - ・地震や雷などの自然災害、火災、第三者の行為、お客様の故意または過失、誤用、その他の特殊な条件下でのご使用により生じた損害。
 - ・本製品の使用または使用不能から生じた付随的な損害(事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など)。
 - ・本書の記載事項に従わなかったために発生したお客様ご自身や他の人の死亡、重傷、物的損害、危害や財産などの損害。
- ご使用の前に、あなたの健康と安全を守り、火災や感電などによる事故を未然に防ぐためにこの「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。

■ ご使用になると

○ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。

警告 ○上に物を置かないでください。金属類や、花瓶、カップ、化粧品などの液体が入った場合、火災や感電の原因となります。重いものなどが置かれて落ちた場合、ケガの原因となります。

○静電気の発生しやすい場所で使用する場合は十分注意してください。本製品の故障や感電、火災の発生するおそれがあります。

○修理・改造・分解をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や調整、修理はサポートセンターにご依頼ください。

○本製品内部に異物を入れないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合におこりうる事故の程度を表します。

警告 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定されるもの

注意 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるもの、または物的損害の発生が想定されるもの

○温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所やストーブのそばなどに置くと、火災や感電の原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。

○高温多湿の環境や、油煙、ホコリの多い場所に置かないでください。本製品の故障や、感電や火災の発生するおそれがあります。

○本体の稼働部などを指を挟まないようにしてください。ケガの原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

○ご使用になるときは本製品を傷つけたり、加熱したりしないでください。火災や感電などの原因となります。

○本製品の上に重い物を載せたり、本来の目的以外に使用しないでください。ケガや故障の原因となります。

○本製品に衝撃を与えないでください。本製品の破損・故障、またはケガの原因になります。

■ 電池について

△ 注意 不要な電池消耗を防ぐためにも、本製品を使用しない時は必ず本体から電池を取り外してください。

○充電式(ニカドなど)電池、ニッケル系乾電池(オキシライドなど)は本製品の仕様に適合しませんので、ご使用にならないでください。

○極性(+)(-)の方向を間違えて挿入しないでください。

○充電・加熱・分解・ショートさせたり、火の中に入れたりしないでください。

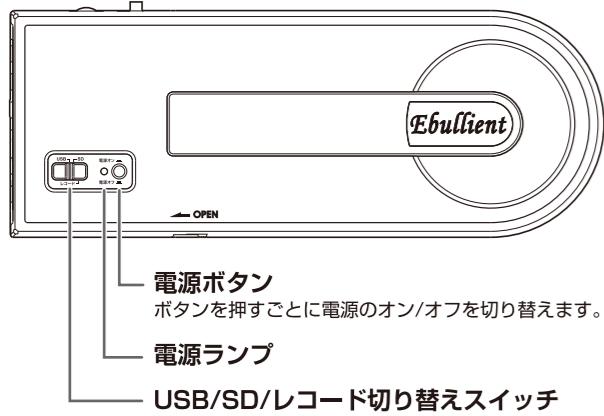
○電池に表示されている【使用推奨期限】を過ぎていたり、使い切って残量のない電池は、本体に入れたままにしておかないでください。液漏れの原因となります。

○新しい電池と古い電池、種類の違う電池と一緒に使わないでください。

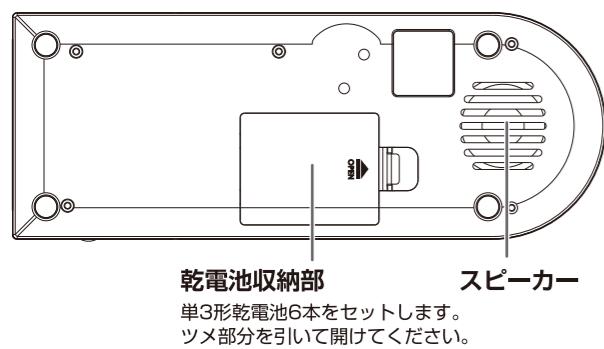
もし液体が皮膚や衣類についた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。器具に付着した場合は、液体に直接触れないで拭き取ってください。

■各部名称

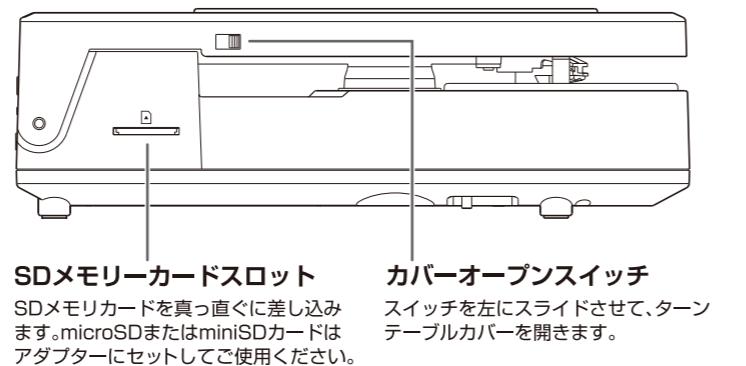
【本体上面】



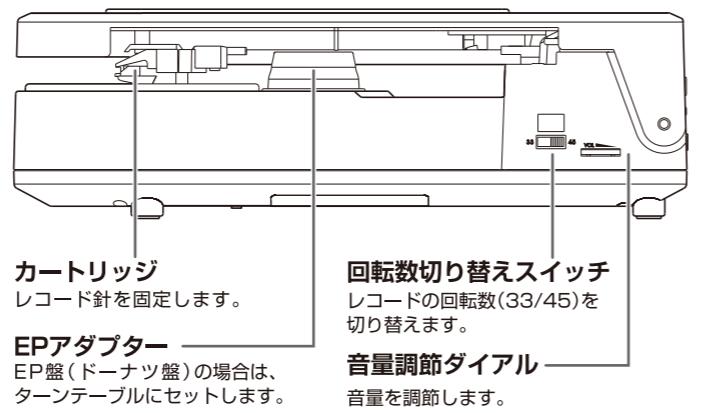
【本体底面】



【本体左側面】



【本体右側面】



■操作前の準備

電源コードを接続する

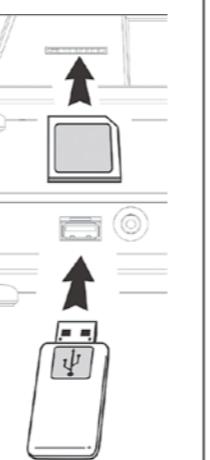
- AC電源アダプターをコンセントと「DC入力端子」につなぎます。
- 「電源ボタン」を押すと電源ランプが点灯し、電源オンになります。

乾電池のセット

- 本体底面の乾電池収納部のカバーのツメ部分を引き上げ、カバーを開けます。
- 単3形アルカリ乾電池6本を極性を確認してセットし、カバーを閉めます。

SDメモリーカード、USBメモリーの使用

- レコードの録音やMP3ファイルの再生に使用します。
- SDメモリーカードは表面を上にして、スロットに止まるまで真っ直ぐ差し込みます。使用後、取り出す場合も真っ直ぐに引いてください。
- ※ microSDやminiSDのカードはアダプターにセットしてから差し込んでください。
- USBメモリーは本体背面の「USB端子」に方向を確認して真っ直ぐに差し込みます。
- ※ 本製品のUSB端子は、USBケーブルとの接続をサポートしておりません。パソコンや音楽再生機器とのUSB接続はお控えください。



■レコードを聴く方法

- ターンテーブルブルカバーを「カバーオープンスイッチ」で開けます。
- カートリッジの保護カバーを外します。
- トーンアームを外側に移動しアームレストに置きます。EPアダプターを取り外します。
- ターンテーブルにレコードをセットします。



レコードをかける

- 「USB/SD/レコード切り替えスイッチ」を「レコード」に設定します。
 - レコードの回転数に合わせて「回転数切り替えスイッチ」を設定します。33回転の場合はEPアダプターを中央にセットします。
 - アームレストからトーンアームを持ち上げ、レコード面にゆっくり移動します。ターンテーブルは回転を開始します。
 - レコード針をゆっくりレコードの上に降ろします。演奏が開始されます。
 - 「音量調節ダイアル」を回して、音量を調節します。
 - 演奏が終了したら、トーンアームをゆっくり持ち上げアームレストに戻します。ターンテーブルの回転は自動的に停止します。
- ※ 演奏終了後、トーンアームは手動でアームレストに戻してください。
- ※ 使用後は、カートリッジの保護カバーを取り付けてください。

■レコードをUSB/SDに録音する方法

- 本製品は、パソコンを使わずレコードの音楽を直接MP3ファイルに変換して、USBメモリーやSDメモリーカードに保存することができます。レコードを再生する前に保存先のメディアを差し込んでおきます。

レコードの録音

- 「USB/SD/レコード切り替えスイッチ」を「レコード」に設定し、「録音ボタン(●)」を押します。
 - 「録音ランプ」が点灯し、MP3ファイルに変換する準備が完了します。
 - レコードに針を降ろし、演奏を開始します。
 - 終了する場合は、再生中にもう1度「録音ボタン(●)」を押します。
- ※ 録音速度は1:1です。レコードの演奏時間と同じ時間がかかります。
- ※ 保存されたMP3ファイルは、各メディア内に作成された保存用フォルダに格納されます。
- ※ 録音フォーマットはビットレート:128kbps／サンプリングレート:44.1kHzです。
- ※ 保存先のミスを防ぐためにUSBメモリーとSDカードを同時に差ししないでください。

トラックを分割する

録音中に「トラックセパレートボタン」を押すと、その箇所でトラックを分割することができます。「録音ランプ」は1回点滅します。ボタンを押すごとに、新たなトラックとして保存されます。



頭出し機能

- 再生中または一時停止中に「頭出しボタン(▶▶)」を押すと次のトラックに移動し、再生または一時停止のままになります。
- 再生中または一時停止中に「頭出しボタン(◀◀)」を押すと再生中のトラックの先頭に移動し、再生または一時停止のままになります。
- ステップ2の後に「頭出しボタン(◀◀)」を押すと、前のトラックに移動し、再生または一時停止のままになります。
- 再生中に「頭出しボタン(◀◀)(▶▶)」を押し続けている間、再生中のトラックを前後に早送りします。

リピート/ランダム再生

- 再生前、あるいは再生中に「リピート/ランダムボタン」を押すごとに再生モードを切り替えることができます。本体背面の「リピート/ランダムランプ」の色で、どのモードに設定されたかわかります。
 - ◆ 単一トラックのリピート⇒赤色のランプが点滅します。
 - ◆ 全てのトラックのリピート⇒赤色のランプが点灯します。
 - ◆ 全てのトラックのランダムな再生⇒緑色のランプが点灯します。
 - ◆ リピート/ランダム再生を解除⇒ランプは消灯します。

■ 再生可能なMP3ファイルのビットレートは、32~256kbpsです。

※ 再生音は本体のスピーカーからも同時に流れます。外部の音響機器からだけ聴きたい場合は、音量調節ダイヤルで消音にしてください。